



その 駅をとり子く印並もはぎういごあふ木  
 ていん  
 現在駅は言葉になつていろお行つてみたい  
 もう一つの駅  
 化平中~~西~~回の駅もよく行つた  
 夕づる七号の夜行列車が  
 線~~先~~車は三段のべつとでりつても一審さの三段  
 目しか予約おとれるかた  
 やはねるのやかと 睡み中<sup>3</sup>にすると  
 頭おつかわる べつとからあふりういん  
 しん台にべんじおついでりておれれたのやだ  
 すがうしいのは車内は遠望でおるかに下着よ  
 い そふでも時折停車するとやしておこすわ  
 る 朝六時に存ると盛岡到着熱長た  
 窓かう真白なりおれおる 皆さうさうあり  
 て行つた 取皿向の駅 今のような駅はなほど  
 ない 改札を去ると暗いじつとしい駅だ  
 地面の上にはとがふに長い 肘が少し高平は  
 2.1) 加かも云てりら  
 三れかろおかせおれ行く男は 大きなフコと

きや青負の女がそれわ長イスにこし  
 けでトイフのあたはかたをむさぼつてい  
 私をいすしに解かすた フロニキチ青負の  
 材が「こわららわし」とおはざりをあし  
 子りがたの 昨夜おなか水す、お子も洗  
 かつてし子うたのた すると男が不  
 いつこつたまのしをさしつとねた  
 いのもこやうやうの汽車を乗る人か  
 会話をさせてもうつていた  
 どこの人なのたのた 子かたのい